

本リリースは、TIS 株式会社、SAP ジャパン株式会社から配信しております。

重複して配信される場合がございますが、あらかじめご了承ください。

2011 年 4 月 19 日

報道関係各位

TIS 株式会社
SAP ジャパン株式会社

TIS と SAP ジャパンが BI 領域の新サービスで協業

短期間導入・低価格を実現する

TIS の新 BI サービス「TIS All-in-One BI パック」

に SAP の BI 製品を標準採用

IT ホールディンググループの TIS 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：桑野 徹、以下 TIS）と、SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：ギャレット・イルグ、以下 SAP ジャパン）は、ビジネスインテリジェンス（Business Intelligence、以下 BI）の新サービス提供を目的に、協業することを発表します。

TIS と SAP は、SAP® BusinessObjects™ BI Solutions（※1）に関する OEM ライセンス販売のグローバル契約を締結しました。これに基づき、TIS は SAP の BI ソリューションを標準採用した新サービス「TIS All-in-One BI パック」を 2011 年 4 月より提供開始します。

「TIS All-in-One BI パック」は、BI ツールのマーケットリーダーである SAP BusinessObjects BI Solutions と TIS の実績・ノウハウを活用したソリューションである「見える化テンプレート」を組み合わせ、導入サービス、およびハードウェア（以下 HW）提供をセットにしたアプライアンス型サービスです。導入から活用までの構築期間は最短で 3 週間～、価格は最小構成で約 300 万円～（TIS の従来比で 5 割低減）で BI システムを導入できることが大きな特長です。

SAP ジャパンは、TIS に対して SAP BusinessObjects BI Solutions 開発グループによるサポート体制を用意し、「TIS All-in-One BI パック」の開発と導入を支援します。また、当契約に基づいて TIS が海外に「TIS All-in-One BI パック」を販売する際には、各国にて営業・マーケティング支援を行い、現地の言語にて TIS に技術サポートを提供します。

TIS は 1996 年以降、SAP BusinessObjects BI Solutions を活用した情報基盤の企画・提案から保守サービスまで、BI システム構築の実績を多数積んできました。そうした中、近年、不況などを背景に新たな機会やリスクの兆候をいち早く掴むため、短期および低価格での BI システム導入や、投資対効果の明確化といった要望が増えていました。

「TIS All-in-One BI パック」は、こうした要望に応える BI の新サービスです。BI システムの構成要素である、SAP BusinessObjects BI Solutions および HW に、実際に BI システムを活用する上で必要な「経営ダッシュボード」「レポート」「データマート」を加えて、短期かつ低価格に BI システムの導入が可能になります。

「TIS All-in-One BI パック」の特長は、製造業を中心とした TIS の実績のある「業務テンプレート」を内包しており、導入後すぐにシステムを活用できる点です。テンプレートには、損益分析／財務分析／サプライチェーン分析など約 50 種類を用意しています。今後はこれに加え、流通

／金融業向けテンプレートも整備予定です。「業務テンプレート」を活用することで「TIS All-in-One BI パック」は、「システム導入後すぐに活用できる」BI サービスを実現しました。

また、お客様の状況に合わせて、蓄積するデータ量に応じたデータウェアハウスを構築するオプション(別途費用)や、お客様が既に保持されている HW を活用してのご利用も可能です。BI 導入を検討されるお客様の要望によく挙がる、BI の投資対効果の見極めや試行の目的によるトライアル利用も対応します。

さらに、TIS の企業向けクラウドサービス (PaaS/IaaS) 『TIS Enterprise Ondemand Service』(※2) をシステム基盤に採用した、顧客別に BI 環境を月額課金型で提供する PaaS 型サービスも今後「TIS All-in-One BI パック」のラインナップに追加する予定です。

< 「TIS All-in-One BI パック」の価格・構築期間 >

- ・ 価格：最小構成 (BusinessObjects ライセンス費用+業務テンプレート導入費用+保守費用+HW) にて 300 万円 (税抜) ～
- ・ 構築期間：3 週間～ ※HW 調達期間は除く

TIS は、2011 年 4 月 1 日にソラン株式会社、株式会社ユーフィットと合併し、各社の保有する経営資源・技術力を活用し、今まで以上に価値あるサービスを提供していきます。新生 TIS の新サービスとして、「TIS All-in-One BI パック」による BI 導入ビジネスを、業界業種を問わず積極的に展開し、関連ビジネスを含め 2016 年までの 5 年間で累計 100 社の受注を目指します。

以上

【脚注】

※1 SAP BusinessObjects BI Solutions について

SAP BusinessObjects BI Solutions は、ビジネスネットワーク全体の人、情報、ビジネスを結びつけビジネスパフォーマンスを最適化できるように設計された、ツールおよびアプリケーション製品群であり、BI ツール市場のマーケットリーダーとして広く認識されています。「"Worldwide Business Intelligence Tools 2009 Vendor Shares" IDC #223725、2010 年 6 月発行」と「"Worldwide Financial Performance and Strategy Management Applications 2007-2009 Vendor Share" IDC #223923、2010 年 6 月発行」という IDC の 2 つの分析レポートによると、SAP は、売上 15 億 5,710 万ドル、市場シェア 19.5%で、世界の BI 市場をリードしています。

SAP BusinessObjects BI Solutions を構成する主なコンポーネントには、自由分析・多次元分析を支援する SAP BusinessObjects Web Intelligence®、わかりやすいダッシュボード機能を提供する SAP Crystal Dashboard Design、直感的な検索機能を備えた SAP BusinessObjects Explorer、数多くのビジネスユーザーと IT Pro に利用されている帳票開発ツールである SAP Crystal Reports が含まれています。

※2 TIS Enterprise Ondemand Service について

『TIS Enterprise Ondemand Service』は、企業 IT システムでのクラウド利用のメリットを最大化する為に、従来型の個別システムとクラウド環境を併用した形のハイブリッドなシステムの実現を支援する PaaS/IaaS です。TIS がこれまで培ってきた大規模システムのシステム・インテグレーション (SI) と運用の実績やノウハウに基づいた SI 技術とクラウド技術を組み合わせて、企業システムの最適化された IT インフラ構築を支援します。サービス利用企業は、個別開発された大規模なシステムからスモールスタートの小規模システムまで、ニーズや規模に応じて、本サービスが提供する PaaS/IaaS に加えて、TIS の従来サービスである SI や運用サービスを自在に活用で

きます。また、Web 上のポータルサイト経由でサーバ、ストレージ等のインフラリソースをオンデマンドに利用しメンテナンスが可能な点も本サービスの大きな特長の一つです。 詳細は http://www.tis.jp/service_solution/paas/index.html

※SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名は SAP AG のドイツおよびその他世界各国における登録商標または商標です。 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 広報部

担当：浄土寺・畠山

TEL：03-5402-2133 FAX：03-5402-2301 e-mail：info@tis.co.jp

SAP ジャパン株式会社 広報：鈴木香里・石橋尚子

TEL：03-3273-3880 (部門代表)、080-1007-5933/090-2656-5886(直通)

◆お客様からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 IT ソリューションサービス本部 ビジネスシステムコンサルティング事業部

ビジネスシステムコンサルティング営業部 担当：高橋

TEL：03-5402-2031 e-mail：csales@tis.co.jp

SAP ジャパン株式会社 TEL：03-3273-3500